

伝いする機会を与えて下さったことは喜びであり、楽しみでもありません。また、私は幼少の頃から「大潮会」理事の先生に水彩画を、美大では「日展」参与の先生方から日本画を学んだという経歴ですので、新日美では日本画の会員です。

昨年栄えある賞を賜りましたが、油彩画主体の新日美ではやはり少数派の一人です。将来、油彩画の方々と更なる相互理解や、外部へのアピールなど、少数派部門の発展のために、微力ながら何かお手伝いが出来る日が訪れれば、と願っております。

制作現況 大石 彰

新日美にご縁を頂いたのは、一昨年でした。普段、市のカルチャーセンターで油絵の同好会を作り、十七人のメンバーで講師を鳥沢先生にお願いして活動しております。先生は、それぞれの個性を大事にしながら厳しくも丁寧な指導で楽しいです。そんな先生の奨めもあって新日美展に出品させていただきました。

いつも自分の絵は、「個性も特徴もないなあ」と思っていたので、展覧会向けではないと考えていました。そんな私が一昨年、昨年と二年続けて賞を頂き、身に余る光栄でした。自分がやってきた事に自信がなかったのに、「これでも良いのだ」と最近思うようになり、迷うことなく制作に励みます。

「絵をやっているのは、気の合った仲間と写生旅行に行く事です。最近では三月末、車一台に鳥沢先生を含め八人で愛知県足助町に行ってきました。いつも狙うのは、風光明媚な景色ではなく、素朴な田舎の景色や歴史を感じさせる崩れかけた建物であったり、古い町並みなど生活感のあるモチーフを探しながら車を走らせます。今回は初日は曇り、翌日は雨でしたが、

遅い梅が咲く村はずれに赤いポストが印象的な小さな郵便局を見つけ、それぞれ自分の気に入ったアングルで描く事が出来ました。宿は山の中の民宿です。温泉でないのが残念でしたが、「割烹民宿」と銘打ってあっただけに、食事がとても美味しく、珍しいチョウザメの刺身も美味でした。

食後の一番の楽しみは、その日描いた作品の合評会です。褒められて嬉しく、面白おかしく貶されるのもいい刺激となり、大いに盛り上がり夜の更けるのも忘れます。足助町は、隣県で近いと思っただけなのに、道中に時間を取られたのが以外でした。

これからも仲間と楽しみながら絵の制作を続けて、よりたくさんさんの写生旅行をしていきたいと思えます。こうした中で、新日美展で発表の場を設けていただき、生き甲斐の一つになりました。

常日頃、新日美でいろいろ骨を折られている皆様に感謝申し上げますと共に、ますますの発展を祈願いたします。ありがとうございます。

近頃思うこと 京都支部小林志津子

私は近頃、あまり油絵を描いていない。新日美の定期的な東京出品と支部展に合わせて描く以外、日常的に絵筆を持っていない。キャンバスに向かっている事に気がかりになる。それなら描けば良いのではないかと自分自身に問い詰めるのだが、他の用事を口実に描かない。

但し、水彩画はよく描くようになった。グループで水彩画を描く機会に恵まれたので、スケッチブックには次第に作品が溜まっている。描く方法として、水と絵の具さえあれば手軽に描けるので、そうだったのかも知れない。別に水彩画を軽視しているのではなく、面白さを発見したのだ。

花ひとつを描くだけでも、ずっと花と対話できる。花と友達になつて会話を交わしながら

ら描ける。花だけでなく、葉っぱや茎にしてもそうだ。室内画が多いので、畢竟描く対象は静物となる。野菜や果物とのコラボでも、語りかけながら描けるのが水彩画だと思う。

油彩画はそうはいかない。格闘になる。描く対象物と心の中でくずくずほぐれずの闘いを始める。たまにひらめきが来る。その時は私の一瞬の勝ち。本当に一瞬だ。その後はまたいつ果てるかも知れない闘いとなる。

それがしんどいのだ。しかし、そのしんどさを楽しいと感じられるのが若さ。まだまだしんどさ楽しさを感じていたい。描かなければ。

埼玉西支部シンニチビンから

千木良宣行

第三十五回埼玉西支部展終了

総入場者数四百二十六名と盛況裡に終了しました。若槻さんはじめ実行スタッフの方々、また支部員の協力がありました。ご来場の方々から、「レベルの高さ」とか「熱気」という言葉をしばしば耳にしました。十日に中尾会長が車椅子でおいでになり、一点一点熱心にご覧になって、レベルが高いくと、良い人が増えたと言われました。また展示のよさも何人かから聞きました。搬入出の手順もだいぶ慣れて手際よくなり、一いち言われなくても動いて早くできるようになりました。

展覧会は華やかですが、それだけではありません。地味な裏方で必要品の準備やごみの処理など、大切なことを黙ってやって下さった方々に注目しましょう。

展覧会の目的は、各自の絵の向上にあります。何人かの作品に一段の進歩がみられました。画道に近道などはなく、平素の地道な努力がモノをいいます。

次は世界的な美術のメッカ銀座での小品展(彩り展)です、今からしっかりと制作しましょう。

支部展&小品展情報

- 第三回事業部スケッチ12ヶ月参加報告展 24・5・12(火)～6月3(日)喫茶&画廊POPOLO 連絡先 一柳 幸 (03-3712-9627)
- 第31回東京支部展24・6・8(金)～14(木) 文京シビックセンター展示室2アートサロン 連絡先永野 信 (03-3421-1680)
- 第三回銀座有楽町アート展 24・7・1(日)～7(土) 東京交通会館ギャラリーシルバーサロンA 地下一階 連絡先鈴木忠義(045-832-0504)
- 京都支部小品展 24・7・17(火)～22(日) 西の宮ギャラリー離 連絡先飯村君江(0774-62-5090)
- 新日美選抜小品展 24・9・9(日)～15(土) 東京交通会館地下1階ギャラリーシルバーサロンA 連絡先 土屋政夫(03-3628-2518)
- 埼玉西支部彩り展 24・10・18(木)～23(火)東京銀座竹川画廊 連絡先 千木良宣行(049-243-5235)

訃報

二川博さん(東京東支部)平成二十四年五月十九日永眠されました  
小原 猛さん 平成二十三年七月二日永眠されました  
ご冥福をお祈り致します。

名簿の変更など 本部事務局  
\*訂正:中村礼子↓吉村礼子  
\*新入会:星名正和 埼玉県春日部市桶堀一三八―一  
\*支部長交代:さきたま支部 村社貞夫  
↓住佐美紗子  
\*新委員:小林由美子  
\*「第三十五回記念展の記録DVD」残余あります。申し込み価額千円